

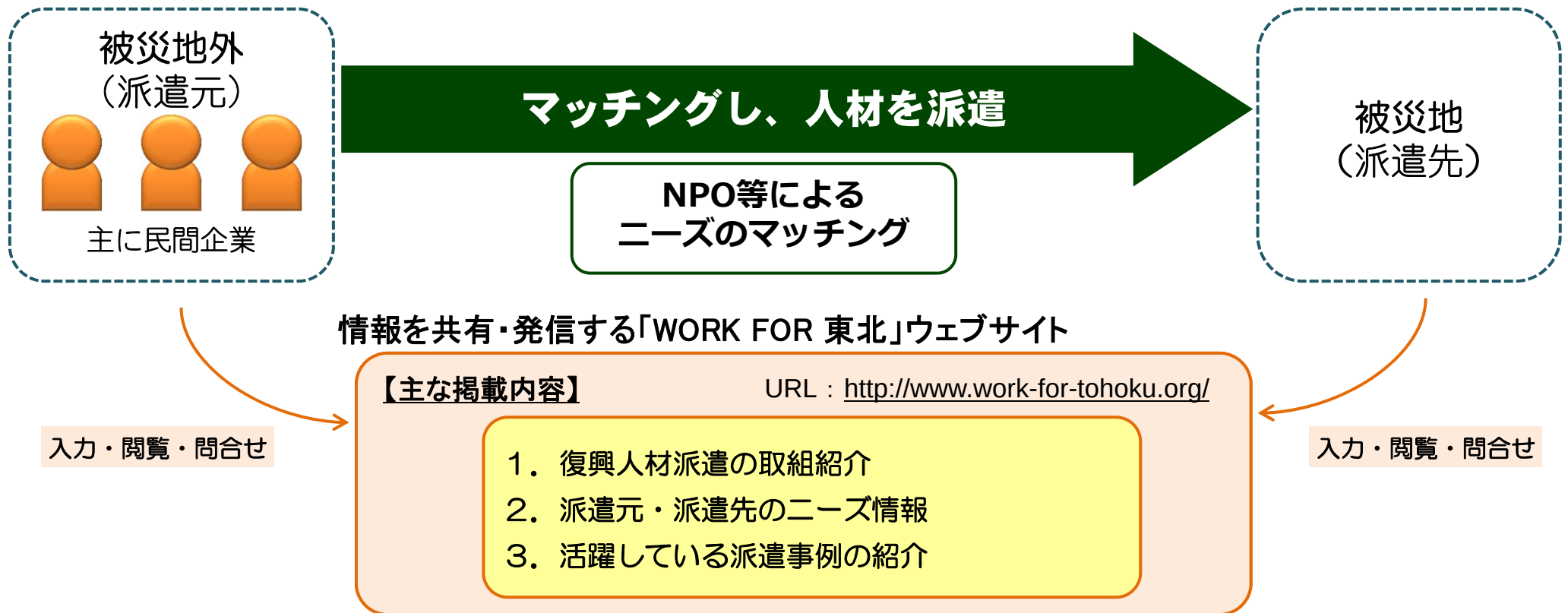
# 各種施策の進捗状況

|                                     |       |     |
|-------------------------------------|-------|-----|
| 「WORK FOR 東北」                       | ・ ・ ・ | 1   |
| 新たな起業者や復興への民間投資を<br>促進するためのプラットフォーム | ・ ・ ・ | 5   |
| 「新しい東北」官民連携推進協議会                    | ・ ・ ・ | 6   |
| 復興交付金事業による取組例                       | ・ ・ ・ | 1 0 |
| 住まいのこだわり設計事例集                       | ・ ・ ・ | 1 1 |
| その他の関連事業例                           | ・ ・ ・ | 1 2 |

# 「WORK FOR 東北」 事業概要

## (復興人材プラットフォーム構築事業)

被災地が必要とする人材を、企業等から現地に派遣することを目的とした取組。(マッチングの実施、関係情報の共有・発信)



この他、情報を共有して連携を図る場（復興人材支援協議会※）を設置。

※主な構成員：経済団体、被災自治体、日本財団、NPO等、関係省庁（復興庁、総務省）

# 「WORK FOR 東北」 取組状況

(平成26年3月末時点)

## 《派遣元の掘り起し状況》

- 企業向け説明会を3回(9/17、10/21、11/26)、  
その他企業研究会等で事業について紹介
- 個人向け説明会を3回実施(10/26、11/26、2/8)、  
個別相談会を1回実施(12/16)

※個人向けとは、被災地で働くことを希望する一般の方(求職者)を想定

- 自治体の職員や民間人材に、プレゼンテーション  
やパネルトークに登壇いただき、被災地の業務  
について直接説明いただく機会を設定

| 派遣元 | 説明会・相談会<br>開催実績 | のべ参加者数   |
|-----|-----------------|----------|
| 企業  | 3回              | 64社(82名) |
| 個人  | 4回              | 108名     |



個人向け説明会の様子  
(各回20～30名程度)

## 《派遣先の調整状況》

- 8月下旬以降、自治体48団体、民間団体(まちづくり会社等)9団体、全57団体に訪問
- 受入団体と連携し、必要な人材や業務内容について、より詳細に提示できるよう調整
- 従前から派遣されている人材にインタビューを行い、活躍状況・強み等を把握・発信

| 派遣先 | 訪問団体 | 求人案件数<br>(採用希望人数) |
|-----|------|-------------------|
| 全体  | 57団体 | 39件(69名)          |
| 岩手県 | 11団体 | 15件(22名)          |
| 宮城県 | 23団体 | 6件(7名)            |
| 福島県 | 23団体 | 18件(40名)          |



従前から派遣されている  
人材の業務の様子

# 「WORK FOR 東北」派遣決定・内定者一覧

(平成26年3月末時点)

| No. | 区分 | 派遣先 |                          | 業務内容                                                                                              | 派遣期間        |
|-----|----|-----|--------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|
| 1   | 企業 | 岩手県 | 陸前高田市役所                  | 防災学習のための教育旅行、社員研修旅行等の誘致や受入体制の整備、地場の素材を活用した特産品開発等を担当                                               | 平成26年5月1日～  |
| 2   |    | 宮城県 | 復幸まちづくり女川合同会社            | マネージャーとして、女川ブランド認定商品のブランディング、漁業体験プログラムの開発等を担当                                                     | 平成26年4月1日～  |
| 3   |    | 福島県 | 双葉町役場 復興推進課              | 原発避難というこれまでに経験のない課題の解決が必要な福島県双葉町の、再生可能エネルギーなど双葉町の復興を牽引する新たな産業を誘致する企画立案支援等を担当                      | 平成26年4月1日～  |
| 4   |    |     | 川内村商工会                   | 原発避難から帰村を目指して平成26年度に立ち上げる商業施設のサービス企画、運営を担当                                                        | 平成26年4月1日～  |
| 5   |    | 岩手県 | 陸前高田市役所 建設課              | 災害公営住宅建設に係る工事設計積算、工事施工管理業務等を担当                                                                    | 平成26年4月1日～  |
| 6   |    |     | 釜石市役所 広聴広報課              | 市民への復興情報の提供、市外への釜石のPR等を担当                                                                         | 平成26年4月1日～  |
| 7   |    |     | 釜石市役所 観光交流課              | 交流人口拡大に向けた市観光計画の構想策定・企画立案等を担当                                                                     | (調整中)       |
| 8   |    |     | 山田町役場 総務課                | ICTを活用した防災体制の整備を担当                                                                                | 平成26年4月1日～  |
| 9   | 個人 | 宮城県 | 石巻市役所 商工観光課              | 産業支援システムの管理運用等を担当                                                                                 | 平成26年5月1日～  |
| 10  |    |     | 石巻市役所                    | (詳細調整中)                                                                                           | (調整中)       |
| 11  |    |     | 一般社団法人復興応援団              | 個人向けや企業向けのツアーの企画運営、体験型ツーリズムの展開、宿泊施設のプランニング・プロデュース等を担当                                             | 平成26年3月1日～  |
| 12  |    |     | 一般社団法人りぷらす               | 地域健康サポーター推進事業を担当                                                                                  | 平成26年5月6日～  |
| 13  |    | 福島県 | 浪江町役場 復興推進課              | 町民が全国に分散避難した浪江町における、町民向け広報の質向上のため、体制強化、業務改善等を担当                                                   | 平成26年2月1日～  |
| 14  |    |     | 浪江町役場 産業・賠償対策課           | 将来の浪江町で営農再開に向けた農地保全を行うために復興組合の仕組み構築を担当                                                            | 平成26年4月1日～  |
| 15  |    |     | 郡山市役所 観光物産課              | 風評被害対策の企画・実行、「ふくしまディスティネーションキャンペーン」の準備やイベント等の運営を担当                                                | 平成26年4月1日～  |
| 16  |    |     | 一般社団法人福島復興ソーラー・アグリ体験交流の会 | 官民の支援先との連携や、事業継続性を確立するための各種企画(小中学校と連携した太陽光・水力・風力の体験学習、独自の学校づくり、自立基盤の強化のために有料化・企業研修受入・教育旅行の誘致等)を担当 | 平成25年11月1日～ |
| 17  |    |     | 特定非営利活動法人NPOほうらい         | 住民・行政・大学と連携して「地域包括ケアの先進モデル」を構築するため、関係団体との連絡や調整、健康・栄養相談会の企画等を担当                                    | 平成26年1月6日～  |

# 「WORK FOR 東北」復興現場が求める人材一覧

(平成26年3月末時点)

| 募集地域    |         | 募集人材                                 | 募集人数 |
|---------|---------|--------------------------------------|------|
| 岩手県     | 陸前高田市   | 陸前高田市役所 用地取得担当                       | 1名   |
|         | 釜石市     | 釜石市まちづくり会社 事業アドバイザー                  | 1名   |
|         | 大槌町     | 大槌町役場 総務課 雇用保険担当                     | 1名   |
|         | 山田町     | 山田町役場 起業および企業経営のアドバイザー               | 1名   |
| 岩手県・宮城県 | 岩手県・宮城県 | 日本財団「復興応援キリン絆プロジェクト水産業支援」事務局スタッフ     | 2名   |
|         | 大槌町・女川町 | 特定非営利活動法人カタリバ 被災地の放課後学校「コラボスクール」スタッフ | 若干名  |
| 宮城県     | 石巻市     | 石巻かほく商工会 地域活性化協力員                    | 1名   |
|         |         | 街づくりまんぼう株式会社 タウンマネージャー               | 1～2名 |
|         | 気仙沼市    | 東北未来創造イニシアティブ 事務局スタッフ                | 1名   |
| 福島県     | 会津若松市   | 特定非営利活動法人寺子屋方丈舎 正職員                  | 2名   |
|         | 郡山市     | 郡山市役所 商工観光部 観光物産担当                   | 1名   |
|         | 須賀川市    | 須賀川市役所 専門職                           | 若干名  |
|         |         | 須賀川市観光協会 観光推進担当                      | 1名   |
|         | 三島町     | 奥会津地域の地域おこし協力隊                       | 2名   |
|         | 檜葉町     | 檜葉町役場 復興推進課 復興推進担当                   | 2名   |
|         | 双葉町     | 双葉町役場 コミュニティ発展施策担当                   | 3～5名 |

# 新たな起業者や復興への民間投資を促進するためのプラットフォームについて

ビジネスコンテストを通じて、広く被災地における事業提案を募集するとともに、専門家のアドバイスや金融機関等との連携により、事業化に向けた支援を実施。

＜ビジネスコンテストの実施＞

被災地内外から  
広く事業提案を募集

選考過程での専門家等からの  
アドバイス、金融機関等との連携により、  
事業化に向けた支援

被災地における  
・起業促進  
・民間投資促進

## 平成25年度表彰案件

### 【大賞】＜デジタルブックプリント株式会社＞ 水産版カンバン方式魚介類の高鮮度維持輸送システム

高熱性を有する輸送器具による物流システムを構築。輸送コスト低減とともに、被災地の地域資源を高付加価値化し、被災地の水産業の復興を図る。



### 【大賞】＜一般社団法人WATALIS＞ 中古着物生地によるリメイク雑貨製造販売事業

着物中心とした古着を活用して、被災者がリメイク・製品化を行うことにより、雇用の場の確保とともに、コミュニティの再構築を図る。



### 【審査員応援賞】 ＜一般社団法人りぶらす＞ 人口2万人の町でも成立する「高齢者の生活機能回復促進事業」+「交流促進事業」

東北沿岸部の過疎地域をターゲットに、介護サービス事業の展開とともに、介護予防トレーニングやその効果的な運用のための人材育成、地域交流を図る。

### 【審査員応援賞】 ＜一般社団法人天然住宅＞ 地域資源を活用することで地域経済復興にも資する、エコな「復興まちづくり」普及事業

被災地外企業と被災地の気仙大工組合が連携の上、被災地の地元木材・伝統技法を活用し、比較的安価な住宅建設の促進を目指す。

### 【審査員応援賞】 ＜いわきおてんとSUN企業組合＞ いわきおてんとSUNプロジェクト

- ①コットンの有機栽培、コットン商品の開発・販売
- ②市民参加型の太陽光発電事業（コミュニティ電力）
- ③復興スタディーツアーの実施



# 「新しい東北」官民連携推進協議会について

被災地で事業展開されている多様な主体（企業・大学・NPO等）による取組について、情報の共有・交換を進め、様々な連携を推進

## 設立発起人

### ○経済団体

経団連会長、同友会代表幹事、日商会頭

### ○金融機関

政投銀社長、3メガ（みずほ、BTMU、SMBC）の頭取等、  
信金中金理事長、全信組連理事長、  
地銀（岩手、七十七、東邦）の頭取

### ○自治体

岩手県知事、宮城県知事、福島県知事

### ○大学

岩手大学長、東北大総長、福島大学長

### ○連携復興センター

いわて連復、みやぎ連復、ふくしま連復の代表等

## 「新しい東北」官民連携推進協議会

代 表：経団連会長、同友会代表幹事、日商会頭

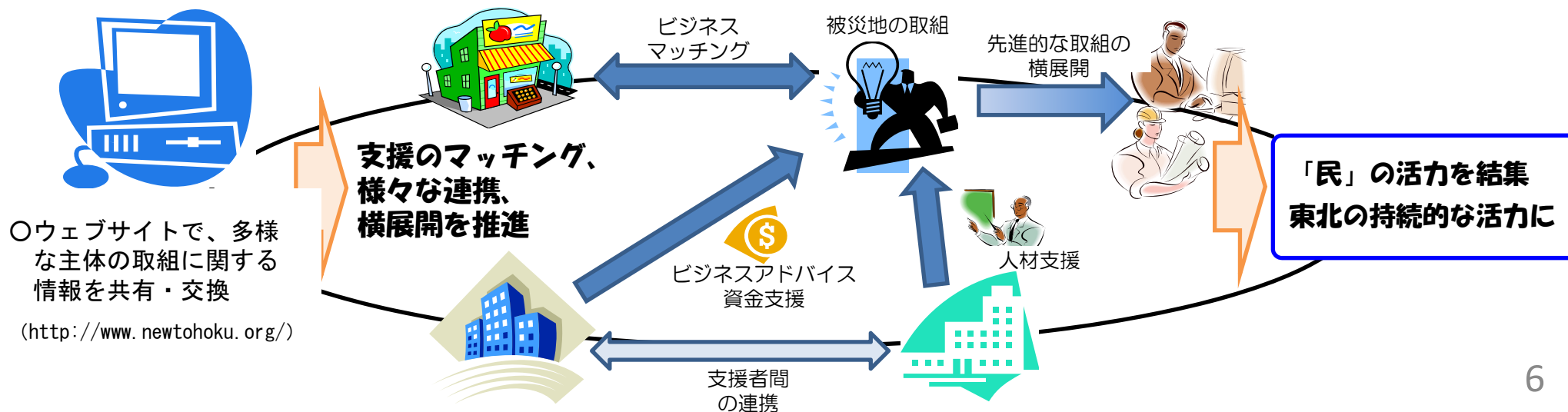
副代表：その他の設立発起人団体のトップ等

会 員：709団体・法人の役員等（平成26年4月時点。代表・副代表を含む。）

- ・経済団体（商工会議所、商工会等）
- ・各種協同組合（信金、信組等）
- ・民間企業（経済団体所属の企業）
- ・NPO法人（連復の推薦法人）
- ・公益社団・財団法人
- ・独立行政法人、大学等
- ・地方自治体
- ・関係省庁

事務局：復興庁（一部、みずほ総合研究所株式会社に委託）

活動内容：専用ウェブサイトでの情報共有・交換（1月21日稼働）  
会員交流会の開催（3月16日に開催）等

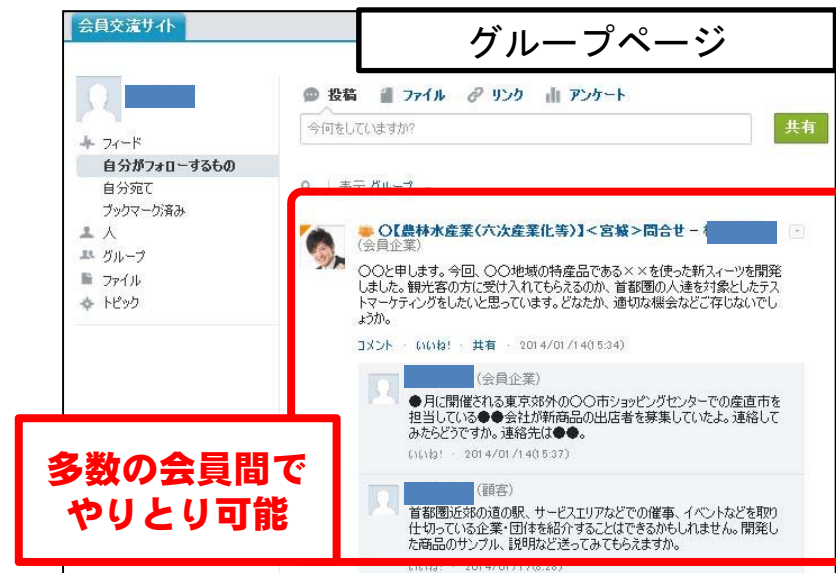


# ウェブサイトの拡充（会員専用サービス）

- 協議会ウェブサイトでは、支援事業やイベント等の情報共有・交換を行ってきたところ。
- 3月上旬に、支援に関する相談や新たなプロジェクトの呼びかけなど、会員同士が交流できるような会員専用の仕組みを追加。

## 新コンテンツの概要

- 会員の御希望に応じて、新コンテンツの利用登録を実施。利用登録を行った会員のみ利用可能。
- 会員は、自らのページで、支援・イベントに関する情報を投稿し、情報発信を行うことが可能。  
(他の会員にメッセージを送信し、直接、投稿内容に関する相談を行うことも可能。)
- 複数の会員で「グループ」を作り、イベントの企画や新規プロジェクトの立ち上げ等についてやりとりを重ねることが可能。





# 「会員交流会」の開催について

日 時：3月16日（日） 12：30開場 17：00閉場

場 所：仙台サンプラザホテル 3階

参加者：「新しい東北」官民連携推進協議会の会員の約170法人・団体から350名を超える参加者  
（ブース出展参加団体：27団体 プレゼンテーション参加団体：27団体）



# ＜ 交流会 ブース出展・プレゼンテーション発表団体詳細 ＞

## ブース出展 参加団体（27団体）

|                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------|
| 地域資源利活用推進協議会                                                             |
| はまらっせんキッチン（日本医療政策機構）                                                     |
| 食とエネルギーの循環を活用した戦略的農業ビジネス展開事業（再生可能エネルギー推進協会および下小国区民会）                     |
| 「水産版カンバン方式魚介類の高鮮度維持輸送システム」のご案内（デジタルブックプリント）                              |
| 東松島市・医療をツールにしたまちづくり事業（北原ライフサポートクリニック東松島）                                 |
| 「高齢者の生活機能回復促進事業」＋「交流促進事業」（りぶらす）                                          |
| 「まちの復興はみんなの元気な笑顔から」（いわて子育てネット）                                           |
| WATALIS                                                                  |
| 子どもたちの心と体の発育見守り事業のご紹介（郡山ベップ子育てネットワーク）                                    |
| 身体遊び実践的ノウハウ普及に向けたデジタル補助教材のご紹介（Plainnovation）                             |
| 高校生がつくる キャリア教育事業「かぎかっこPROJECT」（スマイルスタイル）                                 |
| いのちと地域を守る津波防災アクション「カケアガレ！日本」（河北新報社、電通、電通東日本、東北大学災害科学国際研究所）               |
| 一人一人が作る安全・安心のまちづくり（コンパクトシティいしのまき・街なか創生協議会）                               |
| 東北の地域観光資源を活用した滞在型観光の創造（東北地域資源活用観光創造事業推進協議会）                              |
| 日本政策投資銀行                                                                 |
| いわき市豊間地区：600戸のコミュニティと産業の再生（美しい街住まい倶楽部）                                   |
| ICT利活用支援ワークショップの開催、マッチング事業推進プロジェクト（イノベーション東北）                            |
| NTT東日本                                                                   |
| みずほ銀行                                                                    |
| 東の食の会                                                                    |
| ふくしま連携復興センター                                                             |
| UR都市機構                                                                   |
| 福島大学うつくしまふくしま未来支援センター                                                    |
| 「未来を創る 東北の力 ―科学技術の英知・絆の成果―」JST復興促進センターにおける復興促進プログラムによる取組と成果（JST復興促進センター） |
| 東北大学復興アクション（東北大学）                                                        |
| 笑顔プロジェクト                                                                 |
| 「みまもり家族」による復興支援（日本ライフ協会）                                                 |

## プレゼンテーション発表 参加団体（27団体）

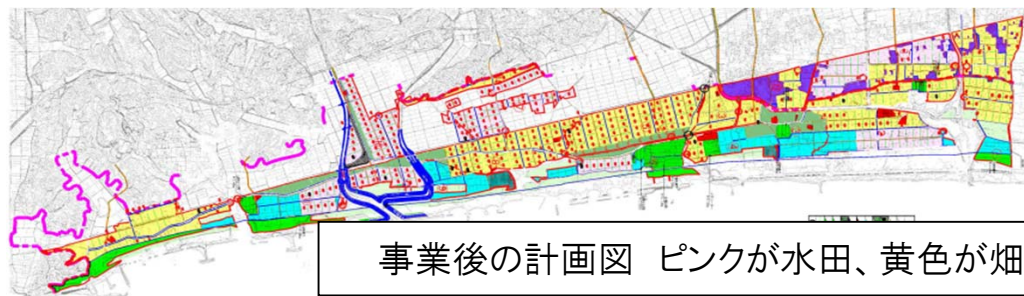
|                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------|
| 東北の地域観光資源を活用した滞在型観光の創造（東北地域資源活用観光創造事業推進協議会）                              |
| 食品加工業から台所産業の育成へ（地域資源利活用推進協議会）                                            |
| 「水産版カンバン方式魚介類の高鮮度維持輸送システム」のご案内（デジタルブックプリント）                              |
| 中古着物地によるリメイク雑貨製造販売事業（WATALIS）                                            |
| いわて型「新事業創造」プラットフォーム形成事業の活動について（いわて新事業創造プラットフォーム形成協議会 岩手銀行地域サポート部）        |
| 東北の産業復興を目指すイノベーション東北の取組について（イノベーション東北）                                   |
| 「高齢者の生活機能回復促進事業」＋「交流促進事業」（りぶらす）                                          |
| はまらっせんキッチン（日本医療政策機構）                                                     |
| 高校生がつくる キャリア教育事業「かぎかっこPROJECT」（スマイルスタイル）                                 |
| 子どもたちの心と体の発育見守り事業のご紹介（郡山ベップ子育てネットワーク）                                    |
| 身体遊び実践的ノウハウ普及に向けたデジタル補助教材のご紹介（Plainnovation）                             |
| 「まちの復興はみんなの元気な笑顔から」～実施報告と課題～（いわて子育てネット）                                  |
| コンパクトな地域づくりを目指した地区防災計画立案技術の開発（京都大学防災研究所、岩崎敬環境計画事務所、新潟大学災害・復興科学研究所、博報堂）   |
| いわき市豊間地区：600戸のコミュニティと産業の再生（美しい街住まい倶楽部）                                   |
| 地域資源（地域木材、地元伝統建築技術等）の活用により地域経済復興にも資するエコな復興まちづくり（天然住宅）                    |
| 一人一人が作る安全・安心のまちづくり（コンパクトシティいしのまき・街なか創生協議会）                               |
| Discover東北事業紹介（笑顔プロジェクト）                                                 |
| おひとりさまの本当の不安事（日本ライフ協会）                                                   |
| ふくしま連携復興センター活動紹介（ふくしま連携復興センター）                                           |
| 被災地における新たな街づくりの取組について ～ICTの活用により自治体様をサポート～（NTT東日本）                       |
| UR都市機構の復興支援の取組（UR都市機構）                                                   |
| 雄勝学校再生プロジェクト（Sweet treat 311）                                            |
| 「未来を創る 東北の力 ―科学技術の英知・絆の成果―」JST復興促進センターにおける復興促進プログラムによる取組と成果（JST復興促進センター） |
| 海岸防災林再生「みずほの森プロジェクト」への取組（みずほ銀行）                                          |
| 震災復興へのDBJの取組 ～地域企業の価値向上に向けて～（日本政策投資銀行）                                   |
| 東の食の会                                                                    |
| プロ料理人との商品開発マッチング「わかめ餃子」事例紹介（構造計画研究所）                                     |



# 復興交付金事業による取組例

## 防集跡地を活用した大規模な農地整備 [宮城県山元町]

- 津波被害を受けた沿岸部の農地約487haを生産性の高い大区画ほ場に整備。
- 地域農業の復興を目指す大規模な経営体等に農地を集積し、収益性の高い農業を計画。  
(大規模化等により現状より高い所得率を目指すとともに、作業効率の向上・生産費の低減に取り組む。)



事業後の計画図 ピンクが水田、黄色が畑作



事業イメージ

## いちご産地の拡大に向けたモデル施設等の整備 [福島県いわき市]

- いちご産地の中心地である夏井地区が津波被害を受けたことから、モデル的いちご温室(低コスト耐候性ハウス)を整備。(基幹事業)
- モデル温室の整備効果を高めるため、いちごの販路拡大や高付加価値化を実施しながら、いちご産地としての生産力の維持・拡大、さらなるブランド化を推進。(効果促進事業)

### (1) 販路拡大支援事業

- ・ マーケティングスキルの向上を図るための各種研修会の開催
- ・ 旅館・観光業者等とタイアップした販売促進活動、首都圏におけるPR活動

### (2) 高付加価値化支援事業

- ・ 生産者と企業等が連携した、いちごの加工品開発モデル事業の公募・選定
- ・ 商品開発コーディネーターによる高度なプランニング、フォローアップ



いちごの  
飲むヨーグルト



いちごプリン

# 住まいのこだわり設計事例集

■ 人口減少・高齢化などの地域の課題を解決する「工夫」や、地域の魅力を引き出す「こだわり」を持った災害公営住宅の設計を事例集としてまとめ、展開。

## [主な設計事例]

### (1) コミュニティ形成への配慮

(新しい東北「高齢者標準(低下した高齢者の身体・認知機能を標準とする)による活力ある超高齢社会」)

- 各住戸南側に縁側を設置し、歩行者と居住者の日常的な交流を生み出す。[岩手県大槌町大ケ口地区]



### (2) 子育て・見守り

(新しい東北「元気で健やかな子どもの成長を見守る社会」)

- 2階レベルの回廊に、幼児が安心して遊べるコモン空間(こどもひろば)を設置。
- [岩手県陸前高田市下和野地区]



### (3) 自然再生エネルギーの採用(エコタウン)

(新しい東北「持続可能なエネルギー社会(自律・分散型エネルギー社会)」)

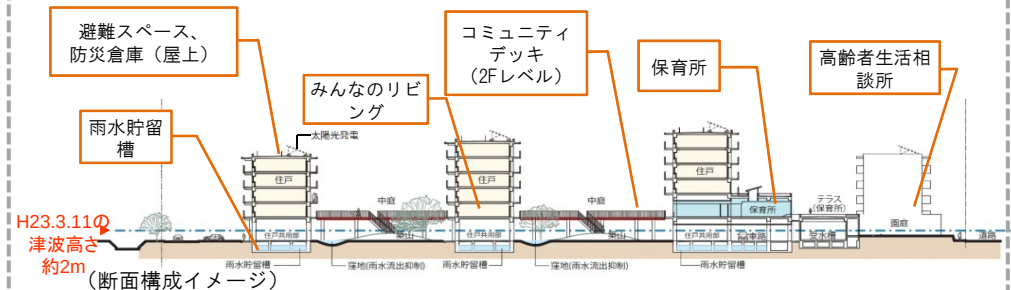
- 太陽光パネルによる発電電力を共用部へ供給。LED照明を採用し、環境負荷を低減。停電時も利用可能。
- [宮城県女川町陸上競技場跡地地区]



### (4) 防災、安心・安全

(新しい東北「頑健で高い回復力を持った社会基盤(システム)の導入で先進する社会」)

- 安全性に配慮し2階以上に住宅を配置。屋上には避難スペース、防災倉庫を整備し、周辺にお住まいの方も一時避難が可能な地域の防災拠点。[宮城県多賀城市桜木地区]



### (5) 地域の魅力を支援

(新しい東北「高い発進力を持った地域資源を活用する社会」)

- 漁業での作業用合羽や胴長靴を掛けるための土間兼掛下げ場を設置。
  - また、仕事着のままでも勝手口から直接浴室へ移動できる動線を確保し利便性を向上。
- [宮城県女川町離半島部地区]





# その他の関連事業例

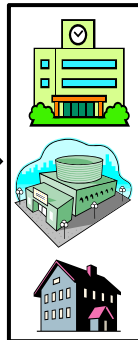
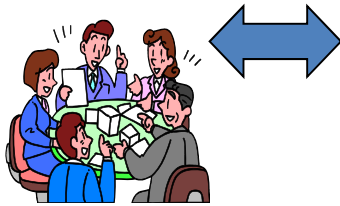
## ○ 復興特別会計予算

### 学びを通じた被災地の地域コミュニティ再生支援事業

被災地の自律的な復興に向けて、学校や公民館等の社会教育施設等を活用し、子どもたちの学習支援や地域住民の学習・交流活動の促進等を通じて地域コミュニティを再生。

学校、公民館、児童館、社会教育施設等を活用

地域教育コーディネーター  
(NPO、教員OB、PTA関係者、自治会関係者等)



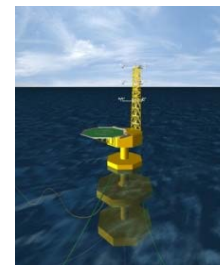
<学習活動の例>

- ◆放課後や週末等の児童・生徒の学習支援
  - ◆地域課題に係る学習会の実施（地域ぐるみの防災教育、震災後の心身の健康、家庭教育や子育てに関すること等）
  - ◆スポーツ・レクリエーション活動の支援
- などの取組を実施

### 浮体式洋上ウィンドファーム実証研究事業

国内初の浮体式洋上風力発電システムの本格的な実証事業を実施し、実証後は、県や民間主導による本格的なウィンドファームの実現や、福島を我が国における風力発電の拠点とすることを目指し、県の産業再生に貢献。

【浮体式洋上ウィンドファームイメージ】



浮体式サブステーション



アドバンストスパー浮体



コンパクトセミサブ浮体



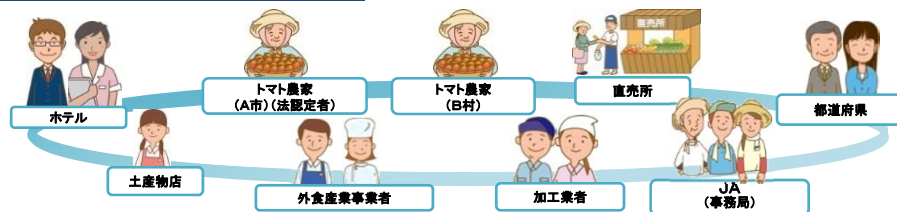
V字型セミサブ浮体

## ○ 一般会計予算

### 6次産業化支援対策

農山漁村の所得や雇用の増大、地域活力の向上を図るため、地域の創意工夫を生かしながら、多様な事業者がネットワークを構築して行う新商路開拓、農林水産物の加工・販売施設の整備等を支援。

想定事例（「トマトゼリー」の商品化）



- ① JAが農家に呼びかけ、六次産業化・地産地消法認定者、食品産業事業者、観光業者等と連携
- ② 法認定者がトマトゼリーを開発し、ホテルや土産物店、JAが運営する直売所等で販売
- ③ 複数産地のトマト農家がJAを通じて連携し、加工に適した規格のトマトを生産し、安定供給

### スマートウェルネス住宅等推進事業

サービス付き高齢者向け住宅の整備、住宅団地等における併設施設の整備、高齢者、障害者、子育て世帯の居住の安定確保・健康維持増進に係る先導的な住まいづくりの取組を支援。

